

1. プログラムの概要

国内外で起きている社会諸問題について国際的な視点から考え、**多文化共生・異文化理解にに対するリテラシーおよび発信力の養成を目的**とした「履修モデル」。誰でも履修可能！

＜履修指定科目＞

履修推奨時期	配当回生	科目名	単位	備考
1回生秋学期	1回生以上	国際社会入門	2	学部基礎専門科目
2回生春学期	2回生以上	グローバル社会論	2	発展科目

＜展開英語科目群＞

2回生春学期	2回生以上	Reading & Discussion 1	1	発展科目
2回生秋学期		Reading & Discussion 2	1	
2回生春学期		Presentation Skills 1	1	
2回生秋学期		Presentation Skills 2	1	
3回生春学期		English in the Media 1	1	
3回生秋学期		English in the Media 2	1	
3回生春学期		English in Film 1	1	
3回生秋学期		English in Film 2	1	

＜履修選択科目＞

配当回生	科目名	単位	
2回生以上	異文化理解フィールドワーク	2	・学部基礎専門科目 ・夏期休暇中などに国内外のフィールドワークを行なう講義 ・重複受講可
1回生以上	Intensive Language Workshop	2	教養科目
	Language for Academic Communication	2	

合計12単位でプログラム修了認定

【標準的な例】 履修指定科目10単位 + 履修選択科目2単位
※どの科目からどれほど単位を修得するかは自由

2. 履修指定科目

＜履修モデル＞



※ 「English in the media 1・2」、「English in film 1・2」も2回生時に上記の科目と同時受講可能ですが、上記の**応用編**なので、**3回生以降の受講を推奨**しています

＜学び＞

例えば？

国際社会入門

* 1回生秋学期から受講可能

- **国際社会入門**では、趣味やバイトといった日常を糸口に、移民や環境問題などの国際的な主題を議論します
- 留学しなくても一度も地元から出なくても、私たちはすでに国際的



外国語を喋る、留学する……とは異なる面から

「国際的」で居続け、「国際的」なことを面白がるための概念を、身近な形で学びます

国際社会入門 は、フィールドワークをはじめとするあなたの国際的な「体験」を、日常を通じた「学び」に変換するための手助けをします！

3. 履修選択科目

異文化理解フィールドワーク (2回生以上)

Intensive Language Workshop
(1回生以上)

Language for Academic Communication
(1回生以上)

＜異文化フィールドワークの実施例＞



ポーランド
と福祉

台湾と
社会保障

アメリカと
スポーツ

ベトナムと
福祉

韓国と
メディア



基礎的な
レクチャー



調査・渡航
の準備



フィールド
ワーク



※年度により、開講クラス、渡航先は変更になる可能性があります
※担当の先生によって授業の進め方は異なります

※国際社会入門、グローバル社会論と一緒に受講することをお勧めします

4. 受講の組み合わせ ※1回生の場合

年次	1回生	2回生		3回生	
		春	秋	春	秋
科目名	国際社会入門	「グローバル社会論」 「Reading & Discussion 1・2」 「Presentation Skills 1・2」		English in the media 1・2」 「English in film 1・2」	

異文化理解
フィールドワーク

異文化理解
フィールドワーク

3~4年間、国際化関連の講義や語学の学習の上に、現地を訪れて何度もフィールドワークを重ねることで、国際社会のなかで生きる基礎的な能力と倫理、感覚を養う。

5. 展開英語科目 英語力と思考力をさらに鍛える



「Reading & Discussion」

国内外の社会に関する文章を critical に読んで議論する

「Presentation Skills」

自身の経験や収集したデータを論理的・効果的に伝える

「English in Film」

ドキュメンタリー映像や映画を理解し critical に考える

「English in the Media」

英語の新聞や報道番組を通して社会を critical に見る